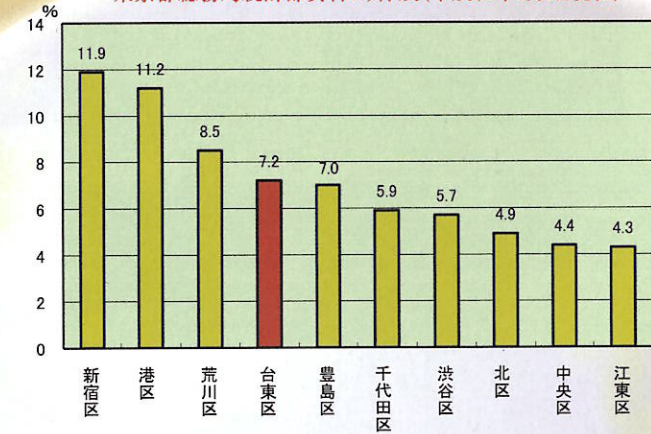


はばたき21

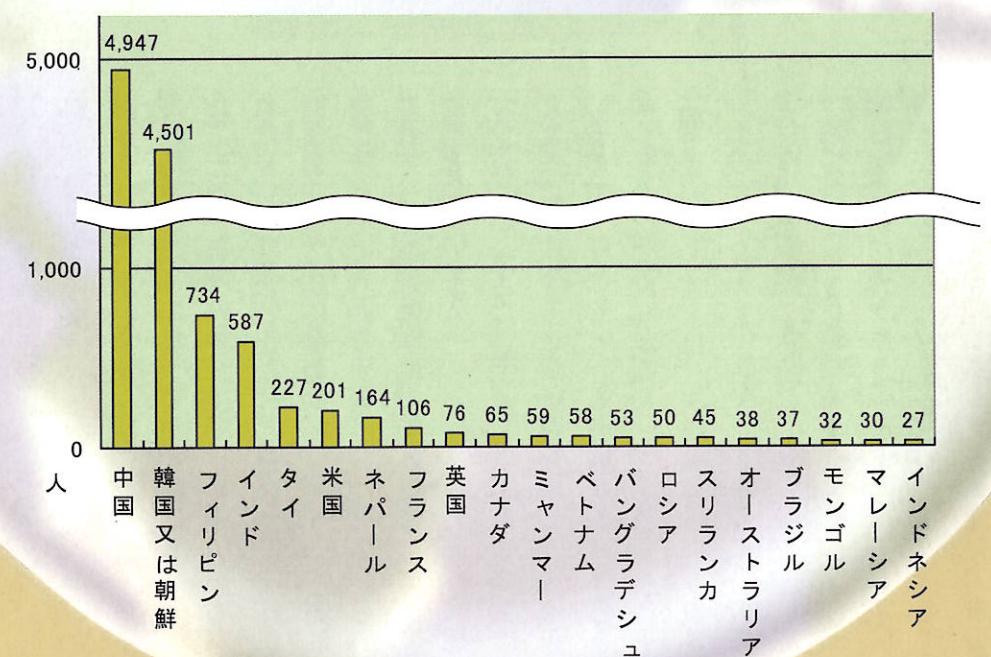
通信

2010.3
No.19

住民登録人数に対する外国人登録人数の多い割合の10区
—東京都総務局統計部資料より作成(平成21年1月1日現在)—



台東区外国人登録国別人員調査より上位20ヶ国
—(平成21年12月末現在)—



東京23区の中で面積が一番小さい台東区。住民の約7%、一万二千人以上の外国人の人が暮らしています。
その割合は23区中第4位。中国や韓国・朝鮮を始めとしたアジアの国々の人が、半数以上を占め、世界中の国々約80ヶ国の人が住んでいます。

外国人の人たちを身近に感じ、うまくコミュニケーションが取れているのでしょうか。
私たち情報誌編集委員は、それが気にかかり、台東区に住む外国人の女性3人に、インタビューをしました。

台東区で暮らす 世界の女性たち

あなたの隣りに住む人は？

吉岡スーザンさん

アメリカ出身
独身の時に仕事で来日し、英語を教えていた。その後YMCAの国際プログラムに関する仕事に就き、日本人の夫と結婚
日本在住28年
子どもは2人

インタン・パルマータさん

インドネシア出身
インド人の夫との結婚を機に来日
日本在住8年
子どもは1人



五来ヤワラさん

タイ出身
タイで日本人の夫と知り合って結婚し、仕事の関係で2年間の別居を経て来日
日本在住10年
子どもは2人

【編集委員】(以下【編】)日本で生活を始めるのに不安はなかったですか。

【ヤワラ】私は日本に来る前は何もわからなく、不安だらけでした。日本に住むようになってから感じたことは、近所の方が挨拶してくれたり、心が温かくて優しいです。夫は子育てには協力的で、買い物に行ってくれたり子守りもしてくれて、毎朝出勤前に、子どもと散歩をしています。

【スーザン】不安は無かったです。ただ夫は、床屋で土日仕事をしているので、子どもという時間が少なくなるのが辛いです。

【編】インタンさんは、夫婦ともに外国のかたなので、大変だったのではないですか。

【インタン】来日して1カ月後に妊娠して、食べ物が変わる、言葉がわからないというのが大変でした。味も違うので買って食べても捨ててしまったり。最近は日本料理が好きになって少し作りますが、初めはコンビニやスーパーに行くと

も文字が読めないもので、大変でした。でも当時、台東保健所で外国人の親子のためのサポートがあったので、色々教えてもらいました。一緒にスーパーに行つて、これは何つて教えてもらったり、週に1回くらい参加しました。本当に良かったです。

妊娠5ヶ月くらいでインドネシアに帰つて、出産をしました。夫は会社の仕事で忙しく朝9時半から夜9時まで働いています。だから子育ては何でも1人でやっています。近所に英語の上手な小児科の先生がいたのでとても助かりました。その場所は保健所で教えてもらいました。

【スーザン】私はその小児科のことを、学校のお母さんたちから聞きました。

【ヤワラ】小さい子どもがいるので保健所から色々情報が入ってくるのは助かります。

【編】子育てや家事は、夫婦でどのように分担していますか。

【インタン】夫は仕事で時々1週間くらいインドや香港に行くのでいつも忙しいです。だから自分でも何もお友達から聞いたり、どこにでも自分で行つたりして情報を集めています。今では色々なことがわかるようになりました。普通インドの男性は、家事をあまりしません。夫は料理を作るのが好きなので、日曜日はお昼を作ったり、子どもと遊んだりします。

日本での友達は、日本人もいますが、インターナショナルスクールで知り合った色々な国の友達もいます。日本人の友達は英語がとても上手です。

【ヤワラ】夫はよく子どもと散歩に行きます。お休みの日などは「自分がやるから」と言つて掃除や皿洗いを進んでしてくれます。バンコクの男性は料理をしたりします。農村の男性は畑仕事など肉体労働で疲れているので、ただ待っているだけで家事はすべて妻がやります。

【編】子どもを何人持つかについてどう思いますか。

【スーザン】我が家の夫も何でもやります。とても気が利く人です。

【インタン】インドネシアやインドではメイドを安く雇えるので、なんでもメイドがやってくれます。妻は仕事をして家事はあまりやりません。メイドがいない時は何もわからなくてパニックになる

【インタン】日本では学校にかかる費用が高いです。教育にこれほど費用がかからなければ、もう1人欲しいです。私は6人兄弟ですが、最近ではインドネシアもインドも、1人か2人ですね。日本の学校には入れないので、インターナショナルスクールに入れると費用がかかりますが、将来はいい大学に入ってもらいたいんです。

【ヤワラ】タイでも今は2、3人くらいです。子どもの将来を考える、いい学校にも入ってもらいたいですし。

タイの学費は安いんです。今は子

こともあります。とてもいいメイドは、家族のようです。子どもが小さい時から大きくなるまで、勤めることもあります。でも日本の生活は便利だから必要ないです。インドネシアの家は大きいので掃除など大変です。

どもが小さいので学費はかからないですが、今後進学していくとかわかりますし、いい学校に入るには塾や習い事に費用がかかりますね。上の子は今小学校4年生で、本当は必要ないと思いますが、友達に教えてもらつて、家から近い塾に通っています。

【スーザン】私自身はひとりっ子で子どもは2人です。夫は1人で満足、充分だと思つていたかもしれないけど、自分は1人なので、ひとりっ子はやめたほうがいいかなと思つて。



【編】学校や習い事など 日本と比べてどうですか。



【インタナ】インドネシアでもパブリックスクールの費用は高くないです。でもインターナショナルスクールだと日本と同じく高いです。インドでの教育費は高くないですが、最近はい学校は少し高くなってきました。

子どもはスイミングクラブと、塾に通っています。インターナショナルスクールの1年生は、折り紙を折ったり、ひらがなはゆつくり習っています。塾では宿題がたくさん出ますが、1日だけ病気で行けなかったときに私のメールに宿題を送ってきました。子どもは日常の日本語くらいなら大丈夫です。夫はいい学校に入るためには、いつも勉強、勉強と言っています。

【ヤワラ】私もよく、勉強するよう



たけど、難しかったです。でも漢字が好きなので外国人も結構いますね。学校で外国人の親向けのサポートが、子どもの通う公立学校ではほとんど無いので、学校からのお知らせが読めなくて不便です。

【ヤワラ】私は英語をあまり話さないで忘れてしまいました。大学の時に結構勉強したんですけど、日本に来て日本語ばかり話すので、自分の言葉じゃないから英語は忘れてしまいますね。

【編】日本で生活していて、こうだったらいいのよ、というものはありますか。

【インタナ】情報が一番大切です。少しでも英語だったらいいのに、と思うことが多いです。また、インドネシアでは銀行で働いていたけど、言葉の壁があつて今は仕事ができないでいます。

【スーザン】私たちそれぞれの知恵というか能力や才能があるんですよ。例えば料理や、言葉を教えるのが上手だとか、ダンスとか

に言いますね。でも夫は勉強よりもよく遊んだほうが健康にいいし、音楽をやらせたいみたいです。子どもは今エレクトーンの他に、書道と子ども相撲をやっています。何でもやりたいことをやらせています。その経験は後で自分に返ってくると思うので。

【スーザン】今娘は高校2年生でトルコに留学しています。日本にいた時は家の近くのアトリエに通っていました。他には子どもは2人ともテニスをやっているし、上野の森合唱団にも1年だけですが入っていました。私にとって不思議なのは日本には私立校がすごく

【編】皆さん地元でのコミュニケーションは、 どのようにとっていますか。町会などで、 何かされていることとてありますか。

【ヤワラ】子ども神輿や町会の運動会とか色々に参加しています。地域の方とも親しくお付き合いをしています。はじめはわからなかったですけども、挨拶をするようになって、回覧板を隣りにまわしたりして。



多いですね。アメリカにはカトリック系の私立校はあつても、それ以外ほとんど公立校。私立校にはお金持ちの人しか行かせなくて、普通は自分の家から一番近い公立の小学校、中学校、高校に行きます。皆同じところに行くので選らばなくていいです。

【インタナ】公立校のクオリティは全部同じですか。

【スーザン】地域によって違いますね。遠くてもいい公立校に行く人も中にはいます。でも日本ほどではないです。だから、学校を選ぶのに迷う必要が全然ないです。

近所の方に日本の習慣とかを教えてもらったりもしました。まだ子どもが小さくて無理ですが、町内会の旅行とかにも参加してみたいです。

【編】スーザンさんはお神輿担いだりますか。

インタビューを終えて ～編集委員の声～

台東区にはたくさんの外国の方が住んでいます。しかし、普段なかなか密接に関わる機会もなく、どんな暮らしをしているのか、どんなことに困っているのかなどを考える、いい機会となりました。

また私たちが普段常識だと思っていることが、実は世界ではそうではないことに、気付かないこともあります。外国の人と言っても、漢字の読める人、ひらがなの読める人、英語の読める人…色々な方たちがいるのです。もう少し、文化や言葉の違う国で暮すとはどういうことなのか想像することができたら、お互い住みやすくなるのではないかと思います。

インタビューの中で印象的だったのは、「自分の国にいた時は何か仕事に就いていたり、才能があつても、言葉や文字の壁のために、なかなかそれを活かす機会がない」という発言です。様々な経験や文化を持つ人たちが、いきいきと活動できる場として、男女平等推進プラザを利用してもらい、外国の人たちと交流を図ることができたらいいなと思います。

【スーザン】No thank you! お店をやっていると地域の人とのつながりはすごくあります。もちろん町会費は払っているけれども、まだ私は町会の行事で頼まれたことは無いです。

【ヤワラ】町会の行事は結構大変です。町会費払うのは構わないけど、何かをやつてと言われたら、おまかせしますって言います。

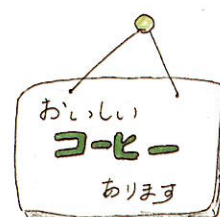
【インタナ】お祭りなどに参加したいけれど、近くに友達もいないので、まだありません。これからはお祭りなどの案内がわかるように、2ヶ月くらい前から毎日、日本語学校で漢字の勉強をしています。まだ日本人と知り合う機会はありません。子どものインターナショナルスクールの日本人の友達とは、英語で話しています。

【スーザン】漢字の勉強はしまし



「コミュニケーションを深めるための「よくある傾向と対策」

1 外国の人は日本語を「ひらがな」とカタカナから習います。たとえば…



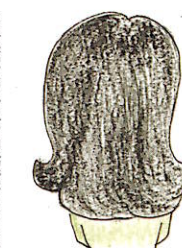
Coffeeの英語の発音は「カフィー」、日本語だけでは何の意味が通じません



絵だけでは何が言いたいかわからないことも

2 話せるけど書けない、話せるけど読めない、外国の人が多い

こんにちは
日本語は読めますか？



コンニチハ
ひらがなならよめます

※漢字の方が理解できる国の人もいます。

3 日本人は外国の人と話すとき、ただゆっくりと話してしまう。でも…

何をめしあがりに
なりますか？

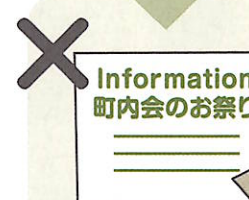
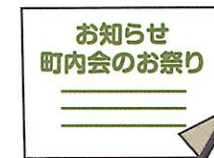


いくらゆっくり話しても
難しいことは
わからないです

1 英語の言葉はEnglishで書く
絵で表す場合は、明確に



2 必要な情報は内容の一部だけでも、
英語で書く



"Information"では
何の案内かわからない



とりあえず、
何をするか伝える

3 まずは簡単な日本語で言おう！

何を食べたいですか？



「はばたき21」男女平等推進プラザを利用し、男女推進団体として、外国の人へ日本語の支援を行っている団体があります。その中のひとつ「やさしい日本語」の代表、佐竹敬子さんに外国の人たちとどのように接しているのか、お話をうかがってみました。

私たちの団体は、外国の人への日本語支援を行っています。活動は平日の午後なので、参加者は就学生、ワーキングホリデー制度で来日している若い方、コックさんや宝石関係の仕事で見た方の家族などで韓国、中国、インド、そのほかほとんどがアジアの人々です。残念ながら、定着率は低く流動的です。

言葉のほか日本の生活習慣や、ゴミ出しのルールなども伝えています。活動当初は、郵便局や役所の手続きの仕方などを説明したこともありましたが、若い人はインターネットで情報を収集でき、またそれぞれの国の方達のコミュニティが台東区内には多くあるので、あまり孤立感はなく、情報も入りやすいようです。それに配偶者が日本人という場合は、配偶者に頼れば何とかなっているようです。

相談内容としては

- ・子どもが持ってくる学校の書類が読めない
- ・能力や資格があり会話には不自由しくなくても、読み書きができないため就職できない
- ・幼稚園や保育園に入るには？いくらかかるか？

などが多いですね。

韓国の方は生活感覚が似ているのか、そう不自由ではないように思います。中国の方は子どもを母国の祖父母に預けて来ていることが多く、子育ての相談は少ないです。

団体の活動は、個人的には付き合わないというルールのもとで、教室内のサポートのみをしています。そのため、体を壊すのではないかと心配になるほど頑張っている若い人たちには、解決策になるような情報を調べるのを手伝ったりすることはありますが、参加者みんなに公平に接するには限界がありますので、手助けできないもどかしさがあります。

台東区ホームページは

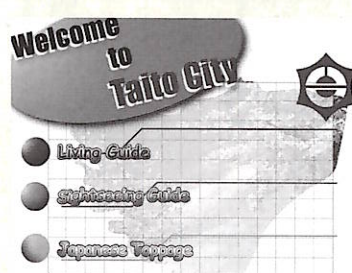
英語・ハングル・中国語・ドイツ語・フランス語でも読むことができます。

保健や緊急時の案内など、生活に必要な情報のほかに、上野や浅草の見所を紹介した観光の案内もしています。

台東区ホームページアドレス

<http://www.city.taito.tokyo.jp/>

*ドイツ語・フランス語は観光案内のみです



「外国人のための生活便利帳」(英語・ハングル・中国語) / 台東区発行



暮らしのための基本情報を紹介しています。区役所や男女平等推進プラザ・区民事務所・生涯学習センターなどで配布しています。

「配偶者からの暴力の被害者へ」
内閣府男女共同参画局発行

多くの外国の人も読めるように、内閣府男女共同参画局発行のリーフレット「配偶者からの暴力の被害者へ」(日本語のほか英語・ハングル・スペイン語・タイ語・タガログ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語)を男女平等推進プラザに置いてあります。

「はばたき21通信」についての意見や感想を、ファックス、はがき、Eメール、はばたき21にある意見箱等までお寄せください。お待ちしております。

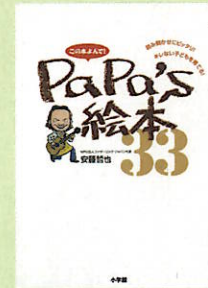
図書 の紹介

パパ 男の子育て

子どもと、妻と、職場と、地域や実家と…あたりまえのことですが、子育ては自分が生きているさまざまな人間関係と社会全体を知り、改めて考える機会です。ワークライフバランス時代の今、男性自身が子育て時間と経験の大切さと楽しさ（とたいへんさ）を発信している本をご紹介します。

「この本よんで！ PaPa's 絵本 33」

安藤哲也 小学館



「ファザーリング・ジャパン」代表、安藤さんの子どもに読み聞かせたい絵本と自分が楽しむための音楽を紹介しています。

「お〜い父親 Part1[子育て篇]」

汐見稔幸 大月書店



保育・子育ての専門家、汐見稔幸さんが子育てで真っ只中の人たちに向けて、楽しく描いた男の子育て本の基本。2003年初版から今でも多くの人に愛読されています。

「孫をめぐるおとなの作法」

毛利子来 ジャパンマニスト社



子育てに悩む親たちを励ましてきた小児科医、毛利子来さんの著書。「おじいちゃん」も重要な子育てアクター。今の子育て事情の分かってほしいこと、考えてほしいこと、親とは違うできることは色々あります。

「パパのネタ帖」

おおたとしまさ 赤ちゃん和妈妈社

「忙しいパパでもできる！ 子育てなんとなかなるブック」

石阪文一 ナ・コーポレート・コミュニケーション



仕事や生き方が色々であるように、パパ像も色々あっていい。でもみんな家族や地域の関係を大切にしているところが素敵です。



「『パパ権』宣言！ —お父さんだって子育てしたい—」

川端裕人・他 大月書店

これらの本は男女平等推進プラザ情報コーナーで貸出しています

台東区立男女平等推進プラザ はばたき 21 相談室

ひとりで悩まないで
ご相談ください。

(相談無料・秘密厳守・1回50分)

予約専用電話

☎03-5246-5819

こころと生きかた なんでも相談

火・土 10時～16時
水・木 17時～21時

電話相談・面談相談どちらも可
(男性は電話相談のみ)
火・土は無料保育が利用可

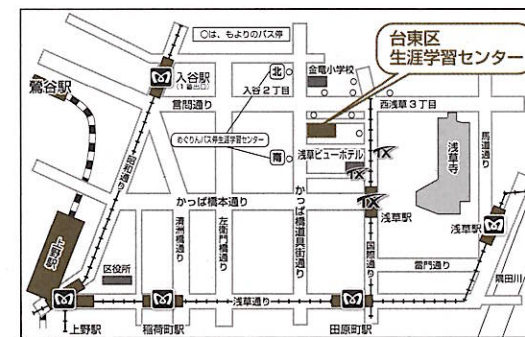
自分の生き方や人間関係、家族や子育てのこと、また配偶者等から暴力を受けていることなどの相談に女性カウンセラーが応じます。

女性弁護士による 法律相談

第2水曜日 13時～16時
第3木曜日 10時～13時
第4火曜日 16時～19時

～面談相談のみ～

離婚や親権、相続などの法律相談に女性弁護士が応じます。
(対象は女性です)



交通機関 ●JR山手線・京浜東北線「鶯谷駅」南口 徒歩約15分 ●つくばエクスプレス「浅草駅」A2出口 徒歩約5分
●地下鉄 日比谷線「入谷駅」1番出口 徒歩約8分 銀座線「田原町駅」徒歩約12分
●めぐりん「生涯学習センター南」・「生涯学習センター北」共に徒歩約3分

「はばたき 21」台東区立男女平等推進プラザ

発行 台東区総務部人権・男女共同参画課 男女平等推進プラザ
所在地 〒111-8621 東京都台東区西浅草 3-25-16 生涯学習センター 4階
開館時間 午前9時～午後10時
休館日 第1、第3、第5月曜日(祝日にあたる場合は翌日)
TEL 03(5246)5816
FAX 03(5246)5814
E-mail habataki21@taitocity.net
URL http://www.taitocity.net/habataki21/
編集委員 榎本・佐々木・須賀・千葉

「はばたき
21通信」19

は公募の区民が
企画編集しています。
皆様のご意見、
ご感想をぜひ
お寄せ下さい。